



研究のねらい

- 歯や口の健康課題を自ら発見し、その課題を解決しようとする態度を培う。
- 歯と口の健康教育を通して、自分を大切にする心を育てる。

平成 27 年度の主な取組

保健委員会の生徒対象の歯みがき講習会 (日立市健康づくり推進課の歯科衛生士さん)



前期委員（7月）と後期委員（11月）を対象に、「歯周病について」の講話とブラッシング指導を実施していただきました。

歯と口の職員研修会（8月） (学校歯科医 佐藤慶尚先生 日立市健康づくり推進課の歯科衛生士さん)



【感想】

- ブラッシング法は昔とは違っていた。新しい指導法を取り入れられるよう、研修をしていかなければならない。
- 子どもたちへの指導のためと参加したが、自分自身の歯と口の健康を考える研修であった。

歯と口の健康教室

～喫煙が口腔に及ぼす影響～



(学校歯科医 佐藤慶尚先生)

日立市では、喫煙防止教育の一環として「歯と口の健康教室」を、市内の中学 1 年生を対象に全中学校で実施しています。

授業実践

○学級活動「健康な歯肉」(2 学年)



(健康づくり推進課 佐藤由紀子さん)

○保健学習「健康な生活と病気の予防」(3 学年)



(学校歯科医 畑中秀隆先生)

学校保健安全委員会（第 2 回）



「歯・口の健康づくりの生徒保健委員会の取組」を保健委員 3 名が発表しました。全校生徒で実施した「健口クイズ」を、参加された方たちにもチャレンジしていただきながら一年間の活動を報告することができました。



県教育長賞
3年 小林琉衣さん

茨城県代表作品
歯みがきは 自分を磨く 出発点
二年 瀧 啓佑